



安全安心教室(交通安全教室) 5/11

交通事故防止を目的とした、安全安心教室が三石小学校で行われ、静内警察署三石駐在所や三石交通安全協会、はまなす女性ドライバークラブの会員などが、自転車の正しい乗り方や横断歩道の安全な渡り方などの指導にあたりました。

参加した児童たちは、グラウンドに設置された模擬横断歩道や信号を使って、交通安全について学びました。



桜舞サッカーフェスティバル 5/4・5

「第13回静内ロータリークラブ杯桜舞サッカーフェスティバル」が、静内川左岸緑地公園サッカー場で行われ、参加した18チームのサッカー少年たちは、青空の下ピッチを駆け回っていました。

町内からは、山手サッカースポーツ少年団のみが出場し、予選リーグでは1点が遠く、2分1敗で4チーム中3位で予選を通過、総合では残念ながら健闘及ばず10位に終わり、大会は苦小牧の沼ノ端レグルスFCが優勝しました。



新ひだか町自治基本条例(仮称)策定会議 5/18

町内各団体からの選出や公募などによる20名の委員で構成される『第1回新ひだか町自治基本条例(仮称)策定会議』が役場静内庁舎で行われました。

第1回目のこの日、酒井町長は委員に委嘱状を交付し「まちの条例の中でも上位になるものである。じっくりと議論していただきたい」とあいさつ。委員からは「まちづくりの根幹となる条例である。必要性について議論を重ねたい」や「作るだけでなく、うまく運用することも大事」などの意見が挙げられました。



みついし花だより共撰出荷 5/6

みついし花き振興会(桐山昭彦会長)による『みついし花だより』の共撰出荷が、町花き集出荷施設で行われ、デルフィニウムやソネットなど、100ケースが初出荷されました。

今回出荷された『みついし花だより』は、道内市場のほか道外にも出荷され、全国各地の方々の手元に届けられます。

今後、11月下旬まで出荷され、6月初旬には1,000ケースを越える見込みです。



第47回しずない桜まつり 5/3~5/16

『第47回しずない桜まつり』が二十間道路桜並木で行われ、期間中16万6千人の観桜客が会場を訪れました。

今年は、春先の寒波の影響で開花が5月12日、満開が5月15日と例年に比べ1週間ほど遅れ、まつり期間も1週間延長しました。

来場者は、桜の下を散歩したり、写真を撮ったり、また、ジンギスカンをするなど、思い思いに華麗に咲き誇る二十間道路の桜を楽しんでいました。

**ニュース
フラッシュ**

まちのできごと、話題
をお届けします。



中山グランドジャンプ優勝 4/17

JRAの最長距離レースとなる『第12回中山グランドジャンプ(J・G I)』に出走した三石ファーム(三石美野和)生産のメルシーモンサンが、スタミナ比べを制してG Iレース初優勝を果たしました。

原口輝昭さんは「スタミナが豊富な馬ですから、長距離レースで持ち味を生かすことができた。すばらしい人間関係に恵まれて競馬に携わることができ、皆さんに感謝したい」と話しました。

(写真の馬は、メルシーモンサンの母と妹)



地域安全キャンペーン 5/17

町防犯協会による地域安全キャンペーンがピュア前で行われ、静内農業高校で作られた、200鉢のパンジーを通行人等に配布し、防犯・暴力追放の啓発を行いました。



A i b a 祭 5/12

ホッカイドウ競馬の応援を目的とした、A i b a 祭がさくらセレモニーホールで行われ、訪れた競馬ファンなどは、馬券を片手にモニターを眺め、結果に一喜一憂していました。



春季消防演習 5/2

日高中部消防組合静内消防団第4分団による、春季消防演習が御園館グラウンドで行われ、参加者は林野火災を想定した防ぎょ訓練などを通し、防災技術の向上に努めました。



ゴミ拾いボランティア 4/27

延出老人クラブの川東班などによる、ゴミ拾いボランティアが三石蓬栄福畑地域の道路沿いで行われ、参加者はゴミ拾いのボランティア活動に汗を流しました。